

高齢者インフルエンザ予防接種費用を助成 ID 1001246

対象者

一宮市民で、接種時に次の①、②のいずれかの条件を満たす方
①65歳以上の方
②60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に日常生活活動が極度に制限される程度の障害、およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方（身体障害者手帳1級をお持ちの方、またはそれに相当する方）

実施期間

令和4年10月17日(月)～令和5年1月31日(火) ※診療時間内に限る

実施場所

予防接種協力医療機関(3ページ参照)
※市外の医療機関(愛知県広域予防接種事業協力医師)で接種を希望される場合は、接種日の約2週間前までに、①、②のいずれかの方法でお申し込みください。

<申請方法>

①スマートフォン・パソコンで申し込み

電子申請・届出システムを利用して申し込みできます。

<https://bit.ly/3QfUozJ>

スマートフォンからは右のコードを読み取って申請してください。



②電話での申し込み ☎ 52-3854

接種回数

1回

一部負担金

なし（令和4年度に限り、一部負担金1,500円が免除されます。）
※生活保護世帯の方は、事前に生活福祉課で専用の予防接種予診票を受け取り、医療機関にお持ちください。

持ち物

健康保険証など年齢、住所が確認できるもの

[問い合わせ] 保健予防課 感染症グループ ☎ 52-3854

知って防ごう! 食中毒

ID 1039903

食品を「安全に」食べるために、知っておきたい身近な「食中毒予防のポイント」をお知らせします。

ポイント1

焼肉は

トングで焼いて
はしで食べ

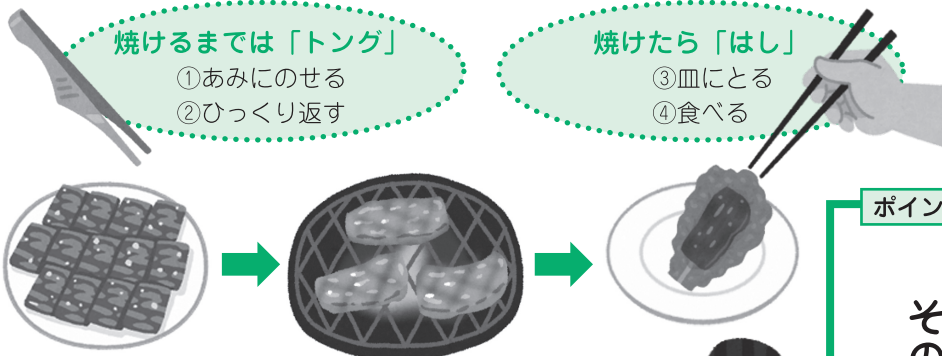
生の肉には、食中毒の原因となる細菌やウイルスがついています。
生の肉・生焼けの肉を食べると、大人も子供も食中毒になる恐れがあります。
牛・豚・鶏・ジビエの肉や内臓は、よく焼いて食べましょう。
また、生の肉の汁がついたトングで焼けた肉をさわらないことも大事です。

焼けるまでは「トング」

- ①あみにのせる
- ②ひっくり返す

焼けたら「はし」

- ③皿にとる
- ④食べる



ポイント2

おしり拭く
その手が運ぶ

病原体

冬場に流行するノロウイルスは、食中毒の原因でもあります。
ノロウイルスは人の小腸で増えて、嘔吐や下痢などの症状を起こします。
感染しても症状がなく、気づかないこともあります。
ノロウイルスはとても小さくて目には見えませんが、**トイレでおしりを拭いた手や手首には、ノロウイルスがついてきます。**
調理や食事の前には、よ〜く手を洗いましょう! **手首も忘れずに!**



[問い合わせ] 保健衛生課 食品衛生グループ ☎ 52-3857